

2021年度特許セミナー（オンデマンド配信）参加者募集

主催：紙パルプ技術協会・特許委員会

新型コロナウイルス感染症の影響で、今回も会場開催ではなくオンデマンド配信によるオンライン形式で行います。

講演テーマ：発明発掘フレームワーク“埋もれた発明”を掘り当てて価値ある特許出願につなげよう

講師：志賀国際特許事務所 弁理士 小林 淳一氏

講演概要：日々の製品開発で次々に発明がなされているにも関わらず、開発現場では“発明”とは認識されずに放置され“埋もれた発明”になってしまうことがあります。このような“埋もれた発明”の中から、発明アイデアを発掘し、事業に必要な権利化をサポートすることは大変重要な業務となっています。本講演では、企業の研究開発現場に入って、コーディネートを担当し実績を上げている弁理士が、その経験に基づく抽出方法や効果的な手法として確立したノウハウから「発明発掘フレームワーク」を紹介します。

参加費：会員は無料といたします。尚、維持・賛助会員会社は1社5名まで個人会員扱い。

非会員は 4,000 円といたします。

参加申込方法：紙パルプ技術協会ホームページからオンライン申込サイトに入ってください。

参加申込はオンラインのみといたします。

参加費は無料ですが参加申込はさせていただきます。

参加申込者には、講演動画視聴用パスワードをメールにて送付いたします。

従来のような要旨集は発行しませんが、特許セミナーサイトにて PDF 資料を閲覧できるようにいたします。

参加申込期間：1月4日(火)～1月31日(月)

講演視聴方法：紙パルプ技術協会ホームページの特許セミナーサイトからログインしていただくことでナレーション付きパワーポイント動画をストリーミング視聴できます。

配信期間中は何度でも視聴することができます。

配信は動画配信サービス「Vimeo」を利用します。

オンデマンド配信期間：2月7日(月)～3月18日(金)



～講師プロフィール～

ゲームメーカーで3年、自動車メーカーで12年の研究開発経験を有し、業務用ゲーム機、四輪自動車パワープラントの電子制御回路・基板の設計、組み込みソフトウェアの設計開発など、最先端製品の企画段階から量産技術までを幅広く手がけてきました。

現在は弁理士として年間250件を超える発明ヒアリングを実施。

製品開発現場での経験をもとにした「発明発掘フレームワーク」を提唱し、特許出願が、特許権取得のみならず、技術の目利き力の向上、ひいては技術開発力・企業成長力の向上につながることを実感いただくため、多数の企業様においてコンサルティングやセミナーを展開しています。

2010年弁理士登録 特定侵害訴訟代理弁理士